

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	介護認定審査会事業	所管	保健福祉部 介護保険課
			TEL 2998-9420

事業の目的 (何の為に 行うか)	介護サービスを必要とする被保険者の要介護(要支援)認定等の審査判定を行うため。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	要介護(要支援)認定申請件数	対象とした数	10,068	件
		実際に 利用した数	9,397	件

活動の内容 (何を したか)	1. 審査会は毎週火曜日・木曜日に開催し、委員(平成20年度は5名×15合議体=75名に変更)は、月2回審査会に出席する。 2. 市は、要件が具備し審査判定が可能な者から逐次審査会資料を作成し、1週間前までに審査委員に届くよう郵送する。(※公平公正の確保から対象者が特定されないよう、委員の資料には氏名、生年月日、主治医名等を削除する。) 3. 合議体長の議事進行により、各委員の意見に基づき、審査を行い、二次判定を実施する。 4. 市は審査判定結果の報告を受け、要介護(要支援)認定を行い、結果通知及び被保険者証を審査会開催翌日に対象者に送付する。								
	活動実績	項目名	主治医意見書依頼 件数	9895 ----- 単位 件	項目名	要介護(要支援)認 定申請から意見書 入手までの日数	13.7 ----- 単位 日	項目名	介護認定審査会開 催数

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	77,845	67,490	97,081	286.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	申請日から認定日までの日数	申請日から認定日までに要した平均日数 (目標日数/実績日数)	30 ----- 単位 日	37 ----- 単位 日	81.1 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕	終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名	事業コード	担当	部課コード	040700	ℓa	2998-9420
040701	介護認定審査会事業	保健福祉部	介護保険課			
開始年度	平成 11 年度	→	終了年度	平成 年度		

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	高齢者保険福祉計画、介護保険事業計画			所沢市介護保険条例、所沢市介護保険条例施行規則、介護保険法
	関連・類似事業				
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障
				中柱	4 介護保険制度の充実
				小柱	(1)介護保険の円滑な運営
		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 3 位			・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ○
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	コード			
	1311	ユニバーサルデザインの推進	コード		
	事業開始の背景	平成12年4月1日介護保険法施行により、介護サービスを必要とする被保険者に要介護認定に係る審査判定をするため、保健、医療、福祉に関する知識経験のある委員から公正される審査会において、訪問調査結果、特記事項、主治医意見書を基に審査判定(二次判定)を実施する必要となった。			

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	介護サービスを必要とする被保険者の要介護(要支援)認定等の審査判定を行うため。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方					
	要介護(要支援)認定申請件数	要介護(要支援)認定件数					
	対象数	単位	平成 18 年度	10,205	件	利用数	単位
			平成 19 年度	10,068	件	平成 18 年度	9,903
						平成 19 年度	9,397
	事業の具体的な内容及び実施方法	1. 審査会は毎週火曜日・木曜日に開催し、委員(平成20年度は5名×15合議体=75名に変更)は、月2回審査会に出席する。 2. 市は、要件が具備し審査判定が可能な者から逐次審査会資料を作成し、1週間前までに審査委員に届くよう郵送する。(※公平公正の確保から対象者が特定されないよう、委員の資料には氏名、生年月日、主治医名等を削除する。) 3. 合議体長の議事進行により、各委員の意見に基づき、審査を行い、二次判定を実施する。 4. 市は審査判定結果の報告を受け、要介護(要支援)認定を行い、結果通知及び被保険者証を審査会開催翌日に対象者に送付する。					

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	平成19年度中に改善した点	
	審査会事務の事前準備等の効率化を図り、増加傾向にある審査会関係事務の効率化に努めた結果、審査案件数が増加したにもかかわらず、従来どおりの事業を実施出来た。	

⑤経費	≪会計種別≫	介護保険特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		74,513	77,845	86,534
	決 算 (見込み含む)		68,970	67,490	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費	4.25 人	39,100	3.15 人	29,591
	公債費				
	事業費合計		108,070	97,081	
	財源内訳	一般会計負担(正規職員人件費)	39,100	29,591	0
		介護保険料・介護基金繰入金			
		国・県支出金、支払基金交付金			
		一般会計繰入金	68,970	67,426	86,474
		その他(情報資料提供費等実費徴収金)		64	60
	市民一人当たり(単位:円)		319.8	286.3	
	利用数一単位あたり(単位:円)		10,912.9	10,331.1	

⑥指	項目名	計算法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	主治医意見書依頼件数	新規・変更・更新申請	件	10205	9895	11500	
		要介護(要支援)認定申請から意見書入手までの日数	新規・変更・更新認定者の意見書入手までの平均日数	日	17.9	13.7	13	
		介護認定審査会開催数	延開催数	回	259	259	281	
成果分析	申請日から認定日までの日数	申請日から認定日まで(に要した)平均日数(目標日数/実績日数)	日	目標値	30	30	30	
				実績	33.4	37	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
			%	達成率	89.8	81.1		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	年々増加しつつある要介護認定件数に対応するため、認定審査会の合議体数を増やしたが、審査会開催に伴う事務負担が大きく、これを効果的に処理する必要がある。			
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定	認定審査会に伴う事務負担の軽減を目的に、事務の流れ、記録方法の再検討を行う。	申請から審査判定通知までの日数を、30日以内に近づける。	平成21年3月
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	評価理由	
審査会事務の事前準備等の効率化と増加傾向にある審査会関係事務の効率化に努め、更に、適正化と標準化を念頭においての事業を遂行していく。				
評価日		平成20年5月1日	記入者職氏名	介護保険課長 石川幸一

⑨個別計画における方向性	一次評価	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
			市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
			評価理由	評価日				

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
⑪個別計画における方向性	基本目標	主要課題	施策の方向
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード